

NPO法人

HUGこどもパートナーズのミニコミ誌

http://kUNET/hug/

http://www10.plala.or.jp/

発行元：NPO法人HUGこども

# HUGコミ

第3号  
2007年3月

〒もパートナーズ(東村山市秋津町)/FAX:042-397-1024/E-Mail hug-partners@jcom.home.ne.jp/URL http://

## HUGこどもパートナーズの活動紹介・その3

### 遊び場などの調査

HUGこどもパートナーズでは地域資源などの調査活動も行っています。

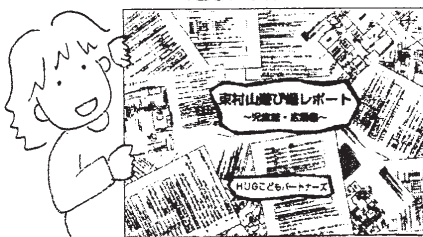
まず、第一弾としてまとめたのは、遊び場レポート「児童館・子育てひろば編」。子育てしている人には、とても重要な遊び場情報。乳幼児を子育て中のママたちが実際に歩いて、レポートしました。遊び場のようすがよくわかります。市内の図書館・児童館・子ども家庭支援センターで閲覧できますので、参考にしてください~!!

第二弾は、主な公園の調査です。公園とひとりに行ってもいろいろ! 同じ地域に意外な穴場があるかもしれません。こちらも子どもたちを遊ばせながら、子育て中のママたちと作りました。

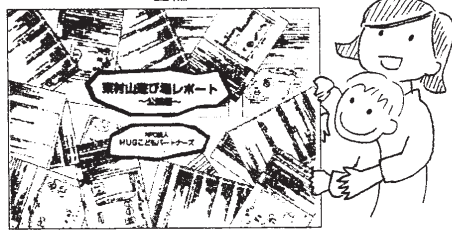
どちらもぜひ一度手にとってみてください。



### 東村山遊び場レポート ~児童館・子育てひろば編~



### 東村山遊び場レポート ~公園編~



## 子ども選挙へ行こう!! のために

4月8日(日) 東京都知事  
4月22日(日) 市長・市議会議員

雑誌「子ども選挙へ行こう!!」は、まちづくりの視点を大事にしたHUGこどもパートナーズにとって子育て支援活動と並ぶ重要な活動です。政治家なんて、無気力に襲われる気持ちもよくわかりますが、それでもあえて選挙へ行こう! と言いたいのです。「HUGコミ」で選挙に興味を持ってくれる人が少しいたにすぎません。選挙権を持った市民、子どもたちの代弁者でもある私たち。そして、女性の参政権は九四五年、敗戦の年に先達たちの努力によってようやく獲得したものです。昔から当たり前になっていたものではなりました。放棄するなんて申し訳ない! 都も市も自治体は、いま従来型の大型投資を柱としていくか、透明性を高めて住民と協働していくかを柱としていくのか、大きな転換を迫られているように感じます。この選挙で、それぞれの自治体がどちらへ向かうのか、その歩が示されるのでは...

■2007年度もHUGこどもパートナーズの活動は広がります。予定感です。子育て親子サロン、ミニミニスペースによるベネッセ講座など、みなさんとお会いできる場面もたくさんありそう。人のつながりの大切さ、ありがたさを痛感する日々です。どうぞ遊びに来てください。■スタッフも大募集しています。ツチリ主力スタッフはもう6月に1日で、もHP上でも、意見を言うだけでもOK。一緒に「あだこ」だとしてお楽しみしましょう。次号は夏の予定。お楽しみに。その頃の議会はどんな顔ぶれかな。

はじめての子育ては不安がいっぱい。支えてくれる仲間や相談相手ほしい!

学童は定員いっぱいとか。放課後、子どもたちが安心して過ごせる場所がほしいな。

健診などで、いつも役所まで行かなくてはいけないのが大変。双子がいるので近くでやってもらえないでしょうか。

学校のひび割れやアスベスト対策など、少子化で教育が大切だとされている割に、全く改善されないままなのはなぜ?

出産できる施設が近くにないので心配です。

初めて議会傍聴に行ったけど、質問も答弁も用意されたものを読むだけで、討議の場ではないみたい。おまけにひどいヤジをとばす議員さんもいてびっくり...

子どもを預けて働きたいけど、保育園にはなかなか入れない...! 待機児がすごく多い市なんだって...

道を整備して、ベビーカーでも歩きやすくしてほしい。

公民館の有料化で子育てサークルの活動がしにくくなっています。なんとかして~!

私たちの身の回りの問題や不満... 実は、みんな政治に結びついてるのです

市民が自分たちで考えなくちゃいけないこともあるし、行政にしてもらいたいこともあるね...

「じゃあ...」

### そもそも「議会」って何するところ?

#### 「市議会議員」の役目はなあに?

こんなふうに配分して使いたいのですが...

みんなが納めた税金

行政(役所) 市長

見せ難い

市民が納めた税金はこんなふうに使われているのよ

市議会議員の主な仕事

- ・チェック役! 税金が適切に使われているか
- ・ルール(条例)づくり
- ・市民の要望を行政に伝える
- ・市政について市民に伝えるのも大切な仕事

議会(役所) 市議会議員26名

議会はいつでも傍聴できるよ。

チェック

正しい運営かしているか?

市民が納めた税金はこんなふうに使われているのよ

子ども 高齢者 道路 開発

〇円 〇円 〇円 〇円 〇円 〇円

# 市長選予定候補者に質問しました！

**小倉昌子** (おくらまさこ)さん：無所属  
**小松恭子** (こまつきょうこ)さん：無所属  
**渡部 尚** (わたなべたかし)さん：無所属

あいつえお順

〈質問①〉東村山の中で一番好きな場所はどこですか？(15字内)  
 〈質問②〉子どもの頃の夢は何でしたか？(15字内)  
 〈質問③〉市長になって、最も優先して取り組みたいこと(15字内)  
 〈質問④〉市長に立候補する動機はなんですか？(50字内)

**小倉さん**

①淵の森周辺(宮崎駿監督が寄附) ②月光仮面、鉄腕アトムになりた。③西口再開発の凍結！市民と再検討 ④西口再開発の住民投票案の否決。民意無視、血税の無駄づかいに憤り、環境、景観を守り健全な市にしたいと思ったから。

**小松さん**

①みんなで残した八国山と北山公園 ②世界中の人がみんな仲良くなること ③子育て、介護、障害者等福祉課題 ④13年ぶりの市議会傍聴で議会の形骸化、市長答弁のひどさを痛感。西口問題と合わせ、市政の流れ変えねばの思いから。

**渡部さん**

①新緑のころの八国山 ②忍者、マンガ家、野球選手 ③教育・子育て ④私は45歳の2人の子どもの父親です。子育て世代の一人として、子どもたちの未来を少しでも希望の持てるものにしたい、と思い立候補を決意しました。

〈質問⑤〉市政における子どもに関する施策の中で、特に重点的に充実、改善したい点があればお書きください。(100字内)

**小倉さん**

レインボープランの実現・子育て世帯への支援(医療費・一時保育料等の負担減、公・民によるサポートを利用しやすくする、サークル・地域コミュニティのバックアップ、役所内担当部署の縦割り解消等)・放課後対策・冒険遊び場を市と市民の協働で。

**小松さん**

医療費の無料化と小児医療体制、保育園・児童クラブの充実、学校教育環境改善(耐震化・夏暑い教室、臭いトイレ)、少人数学級実施、子どもの遊び場充実(児童館・公園)、プレイパークや子どもの命への支援等どれも重要です。

**渡部さん**

①児童福祉司を「スクール・ソーシャルワーカー」として活用するなど、いじめ、不登校・虐待対策の強化 ②認可保育園、子ども園の新設 ③幼稚園保護者負担軽減の拡充 ④児童クラブの適大化の解消、青葉・秋山分室のリニューアル、放課後子ども教室の展開などによる安全な居場所作り ⑤乳幼児医療費助成制度の所得制限の撤廃

〈質問⑥〉東村山の抱える負債は約700億円あり、財政状況はかなり厳しいと聞きますが、今後の市財政をどのように考えていますか？具体的にお答えください。(100字内)

**小倉さん**

まずは西口再開発の税金の持ち出し分を最小限にします。2000件もある随意契約の見直しも。職員給与、諸手当の適正化、行政内部経費の削減。市長の退職金100%カットも実現します。財政的自立をし、「つぶれない自治体」を目指します。

**小松さん**

西口再開発にかたよった税金の使い方を市民生活重点に切り替え、公共事業は可能な限り見直します。入札制度も改革します。市長の給与削減、退職金・賞与・市長公用車の廃止、遊休市有地の売却等、これらを市民参加で進めます。

**渡部さん**

現在の財政難の最大の理由は、国の三位一体改革にあります。当市はこれまで自主財源に乏しく、国から来る地方交付税に依存してきましたが、三位一体改革で大幅に削減され、19年度予算では16億円のマイナスです。分権時代に市民サービスを向上させていくには、財政基盤の強化を図り財政も自立性を高めていかなければならないと思います。具体的には、市長の給与の10%カット、市長の退職金50%以下への引き下げ、事業仕分けによる行政の徹底したスリム化などによる歳出削減を行います。また、必要な都市基盤の整備、市内産業の活性化、観光・交流事業の展開、ゆとりある住環境の整備などを進め東村山の魅力と価値を高め、内外にアピールすることで、長期的に収支アップを図ってまいります。更に今後4年間で負債を20億円減らし、財政健全化に努めます。

〈質問⑦〉昨年は西口再開発に対して、市民の声を聞いて欲しいと住民投票案が提出されましたが、議会では12体13で否決され、是非をめぐりまちが大きく揺れました。この問題に対する見解と今後の方針をお聞かせください。(100字内)

**小倉さん**

約18000人の市民の熱い思いが踏みにじられた。西口再開発はいったん凍結！市民と専門家を含む委員会を設置し、再検討する。税金の持ち出しを最小限にとどめる。今回の市長選がほんとうの「住民投票」と考えている。

**小松さん**

お金がないと市民の暮らしや福祉を削りながら100mビルには48億円も。こんな税金の使い方は許せない。この怒り、思いを重く受け止め、今後は徹底した情報公開と徹底した市民参加で見直す。

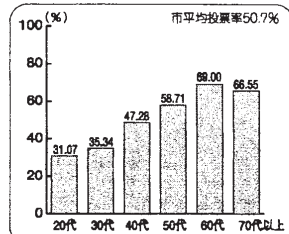
**渡部さん**

私は17,291名の市民が提出された住民投票の直接請求を撤回し止められたのが、西口が今のままで良いとも思いません。やはり取崩しは必要です。住民投票に賛同された市民の多くは有期決断での見直しを求めたものと思いますが、40年以上で、ここでようやく再開発手法(広場の土地の権利をビル床の権利に置き換える手法)で地権者の合意が得られた。地権者が100%の見直しに合意することは極めて難しいと思います。したがって住民投票を行なって、たとえ反対が多数を占めても、計画を見直すことになり、駅前広場の建設自体が阻害する可能性があるので、私は提案案に反対しました。現段階で地権者の合意を得て計画を根本から見直すことは、市工事の遅延による補償や計画変更に伴う費用の負担をしなければ実現しません。凍結し見直す方が、かえって市民の負担を増やすこととなります。現計画のスキームを維持しながら、安全対策などに充分配慮し事業を進めることのほうが、ベターだと判断します。

特集

# 子ども 選挙へ行こう!!

私たちが暮らしやすいまちをつくるためには、私たち子育て世代が政治にも関心を持ち、選挙に行くことがとても大切だと考えています。子どもたちのこと、私たちの今、そして未来のことを真剣に考えてくれる政党、政治家を選び目をもたなくちゃ！ HUGこどもパートナーズでは、一昨年度の都議会議員選挙で、各候補者にアンケートを実施し、それらをまとめて配布し、選挙に行こうと呼びかけました(05.6.30 朝日新聞多摩版掲載)。まちの問題に関心を寄せ、人を選ぶ目をもちたいものです。



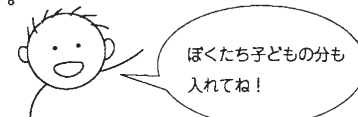
平成17年7月3日東京都議会議員選挙「選挙の貯蔵」投票率調査票(1投票区抽出)より第9投票区(恩多町4・5丁目)

選挙が続く春、まず4月8日(日)に東京都知事選があります。すでに立候補者が出そろい、選挙公報が配られています。

そして、4月22日(日)は東村山市長・市議会議員選挙の投票日です。市長選候補予定者3名についてはいくつかの質問に答えていただきました。市議会については、市議会のしくみをお知らせします。みなさんが、投票に行くときの参考にして頂ければ幸いです。

みんなで選挙に行きましょう！

私たちが意思表示できる唯一の機会なんですから。



私たちの一票は、選挙権を持たない子どもの分も含めた大事な一票です！

子育てのこと、経済のこと、税金のこと…… 私たちにとって「いいまち」ってどんなまち？ 今、市はどんなまちを目指しているのかな

## 選挙情報

投票所入場整理券は、世帯ごとに封書で郵送されます(紛失しても投票できます)。それを持って、期日前なら市民センター別館へ、当日なら各区域の投票所へGO！

4月8日(日) 午前7:00～午後8:00  
**東京都知事選挙**

4月22日(日) 午前7:00～午後8:00  
**市議会議員・市長選挙**

投票日直前に、各候補者全員分の公約などが書かれた選挙公報が配布されます。開票は投票日当日です。

## 期日前投票

仕事や旅行、出産、または子どもの発熱が心配……など、投票日に投票所へ行くことができない人や心配な人は、期日前投票を！行かれるときに頑張ってあげれば安心です。

都知事選挙：3月23日～4月7日  
 市議会議員・市長選挙：

4月16日～21日  
 時間：午前8:30～午後8:00  
 場所：市民センター別館1F